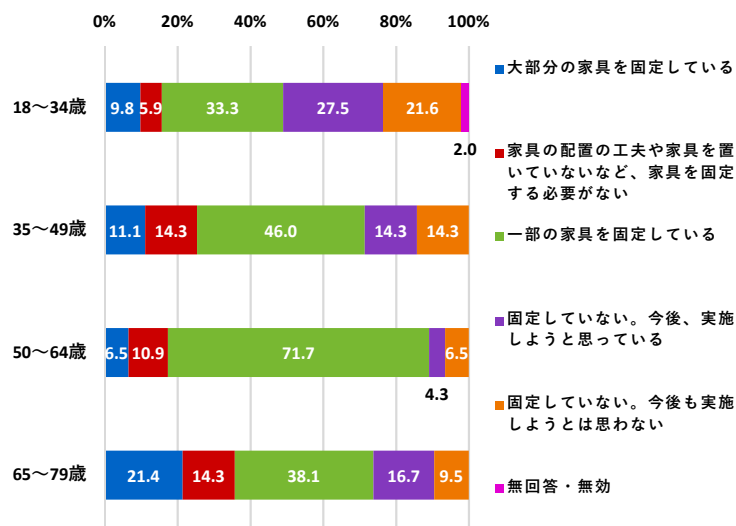
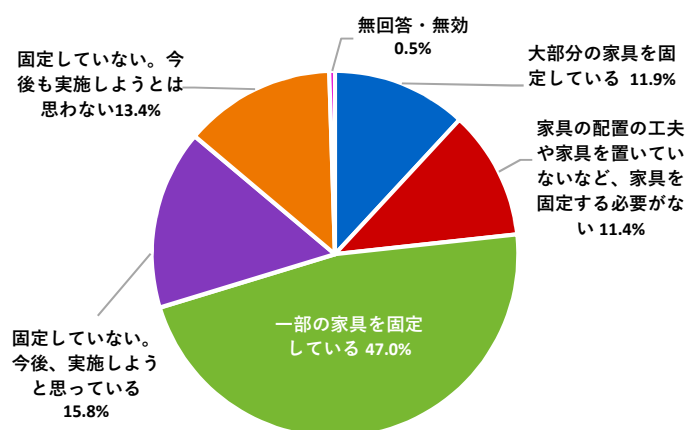


3 災害への備えについて

(危機管理監 危機管理課)

■ 問1 家庭で家具が転倒しないような対策を行っているか

(n = 202)

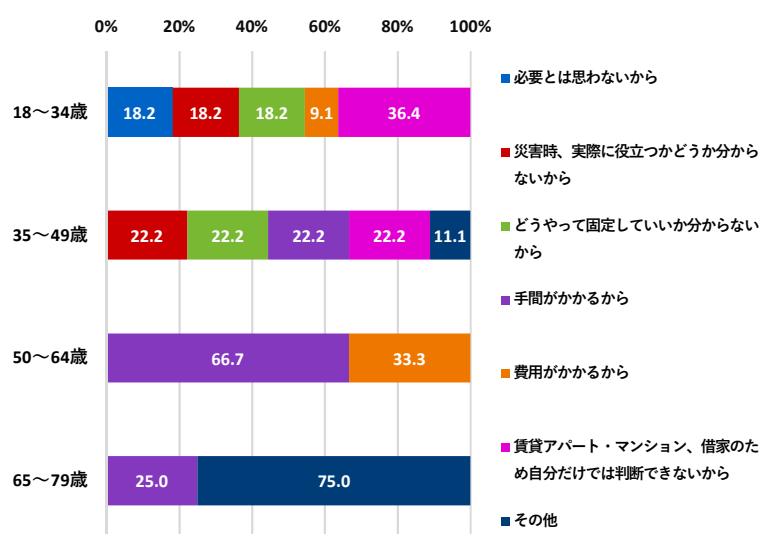
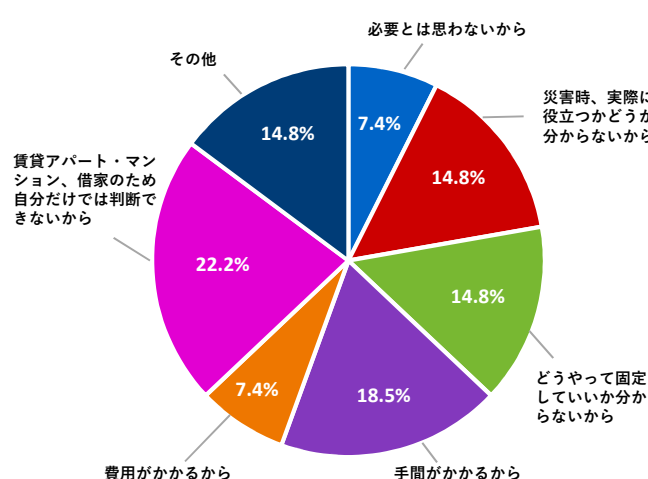


- 家庭での家具転倒防止対策について、「一部の家具を固定している」が最も多く約47.0%となっています。
- 「固定していない。今後、実施しようと思っている」「固定していない。今後実施しようとは思わない」をあわせて29.2%となっています。

■ 問2 固定していない理由として、あてはまるものは

(n = 27)

(問1で「固定していない。今後実施しようとは思わない」と回答された方)

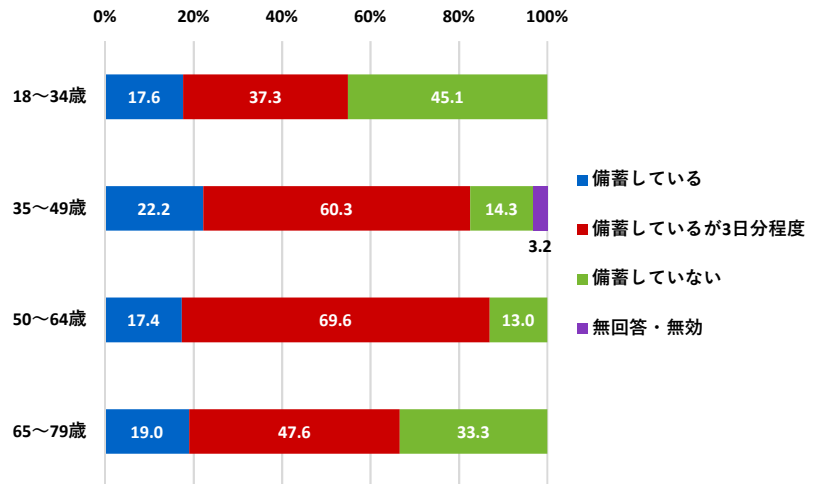
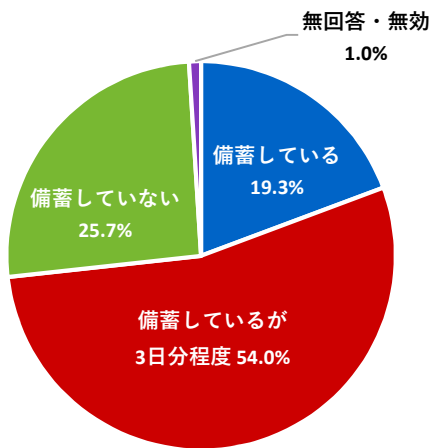


- 固定していない理由について、「賃貸アパート・マンション、借家のため自分だけでは判断できないから」が最も多く、次いで「手間がかかるから」となっています。
- 「必要とは思わないから」「災害時、実際に役立つかどうか分からないから」があわせて22.2%となっています。
- その他では「見栄えが悪い」「免震住宅だから」などがあります。

■ 問3 家庭では、災害の発生に備え7日以上の食糧を備蓄しているか

(n = 202)

※ご家庭で、冷蔵庫・冷凍庫に保有している食品やレトルト食品、缶詰などの日頃の買い置きしている食品も含める

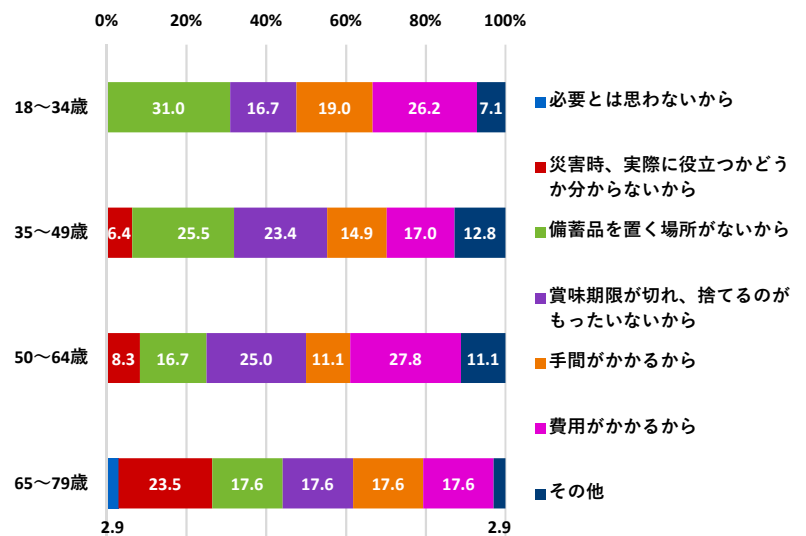
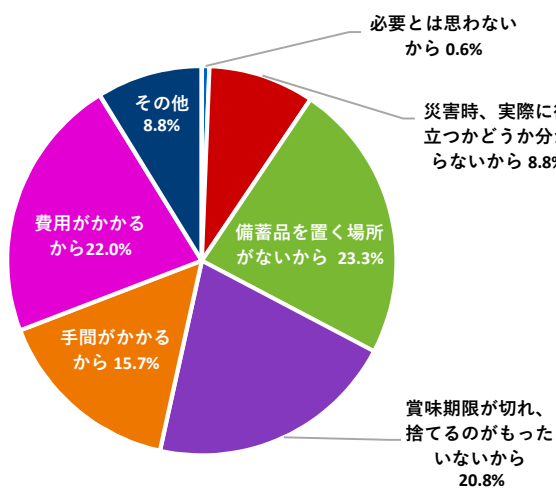


- 災害発生に備えた食糧備蓄について、「備蓄している」「備蓄しているが3日分程度」があわせて73.3%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳では「備蓄していない」が、その他の世代では「備蓄しているが3日分程度」が最も多くなっています。

■ 問4 7日分以上の備蓄をしない理由はなにか

(n = 159)

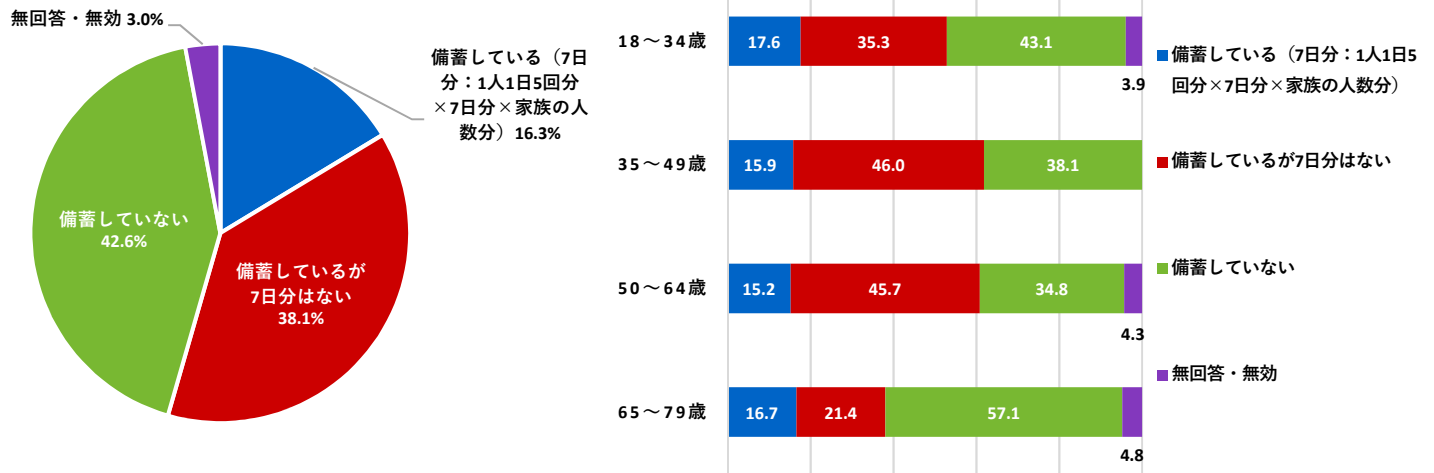
(問3で「備蓄しているが3日分程度」「備蓄していない」と回答された方)



- 7日分以上の備蓄をしない理由について、「備蓄品を置く場所がないから」が最も多く23.3%となっています。
- 世代別にみると、50～64歳では「費用がかかるから」が最も多くなっています。

■ 問5 家庭で災害の発生に備え7日分以上の携帯トイレを備蓄しているか

(n = 202)

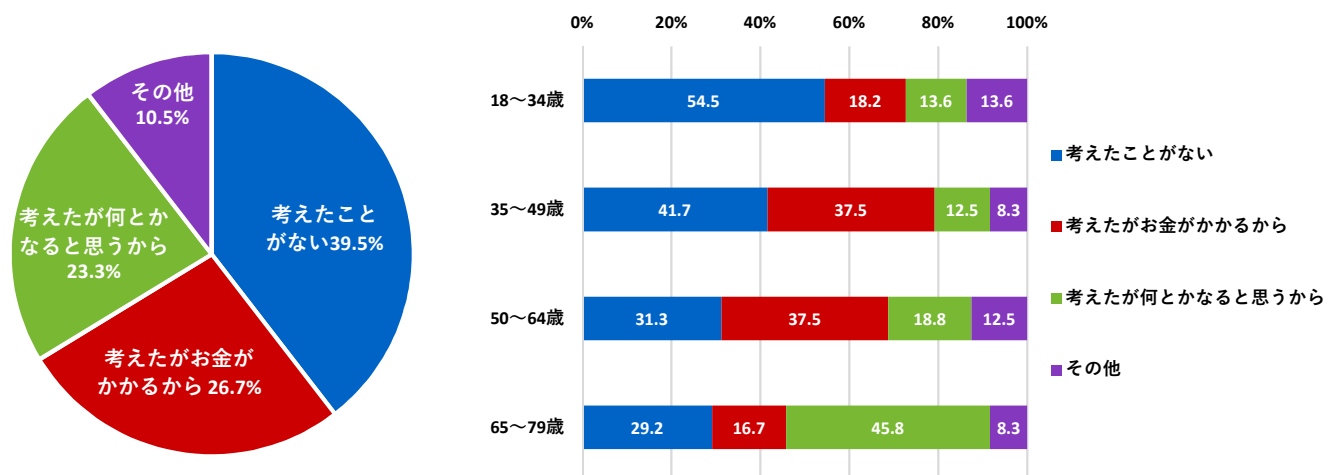


- 災害用携帯トイレの備蓄について、「備蓄している」「備蓄しているが7日分はない」があわせて54.4%となっています。
- 世代別にみると、65～79歳では「備蓄していない」が最も多くなっています。

■ 問6 備蓄していない理由はなにか

(n = 86)

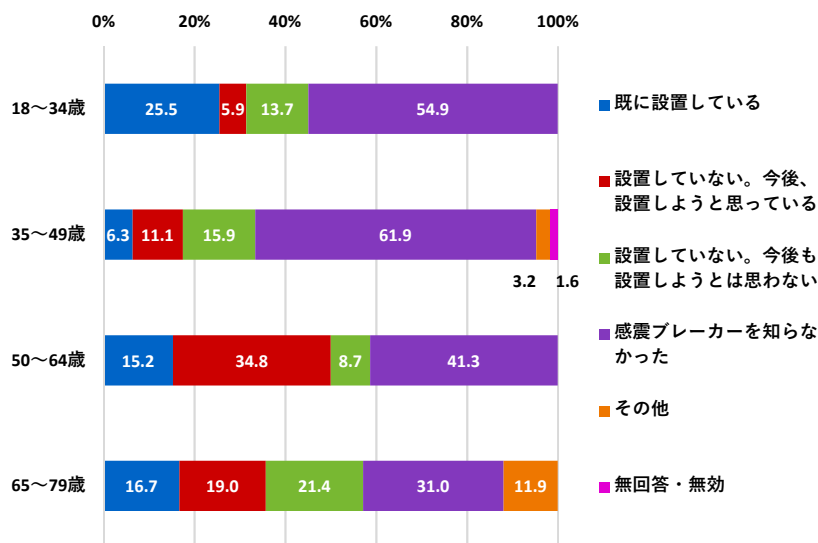
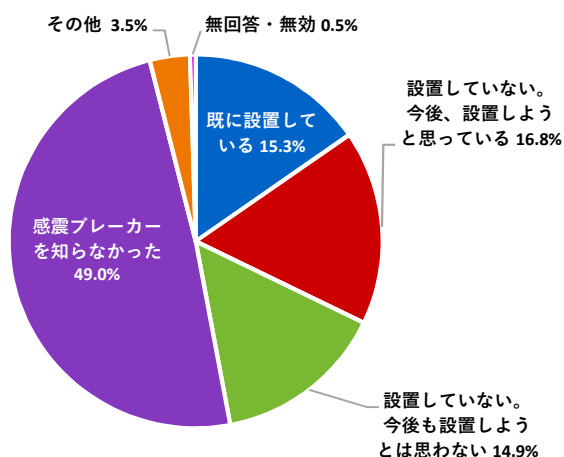
(問5で「備蓄していない」と回答された方)



- 備蓄していない理由について、「考えたことがない」が最も多く39.5%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳では「考えたことがない」が、65～79歳では「考えたが何とかなると思うから」が最も多くなっています。

■ 問7 地震の時、自動で電気を遮断できる感震ブレーカーを設置しているか

(n = 202)

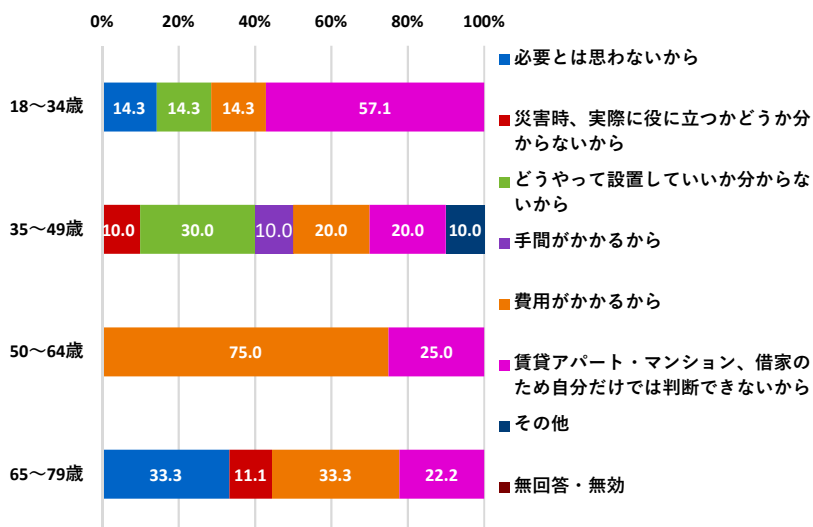
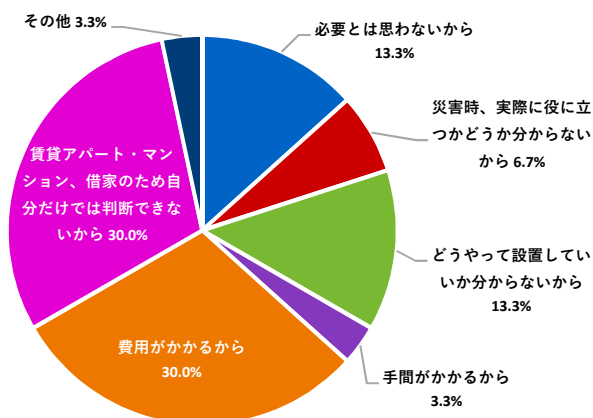


- 感震ブレーカーについて、「感震ブレーカーを知らなかった」が最も多く49.0%となっています。
- 世代別にみると、50～64歳では「設置していない。今後、設置しようと思っている」が34.8%となっています。
- その他では「賃貸なので分からない」「補助金があれば検討する」などがあります。

■ 問8 設置していない理由はなにか

(n = 30)

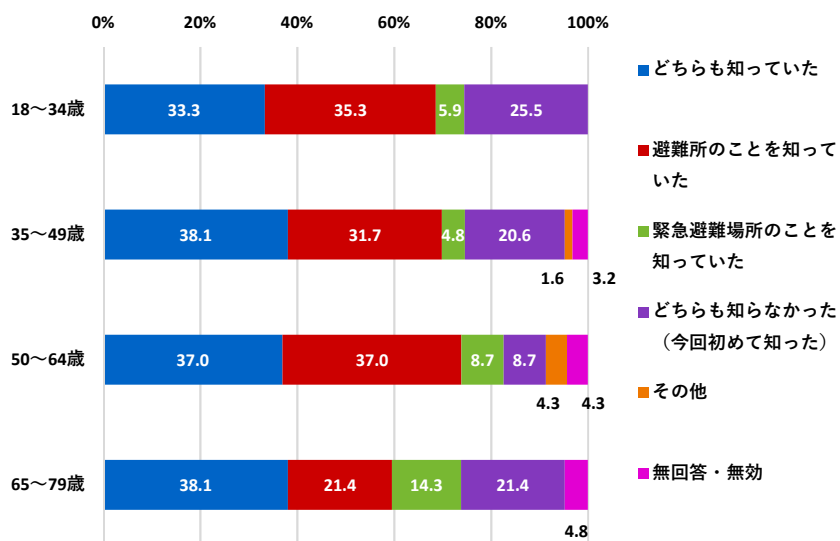
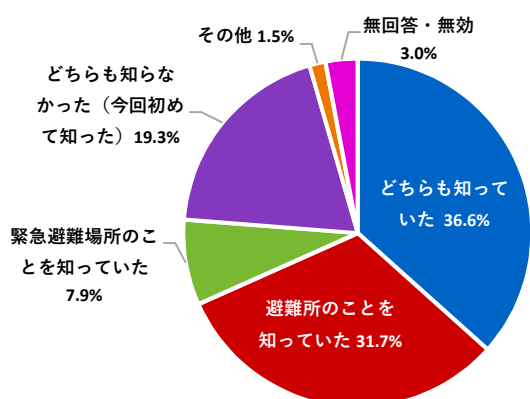
(問7で「設置していない。今後も設置しようとは思わない」と回答された方)



- 設置していない理由について、「費用がかかるから」「賃貸アパート・マンション、借家のため自分だけでは判断できないから」がともに30.0%となっています。
- 世代別にみると、18～34歳では「賃貸アパート・マンション、借家のため自分だけでは判断できないから」が、50～64歳では「費用がかかるから」が最も多くなっています。

■ 問 9 「避難所」と「緊急避難場所」の違いや意味を知っていたか

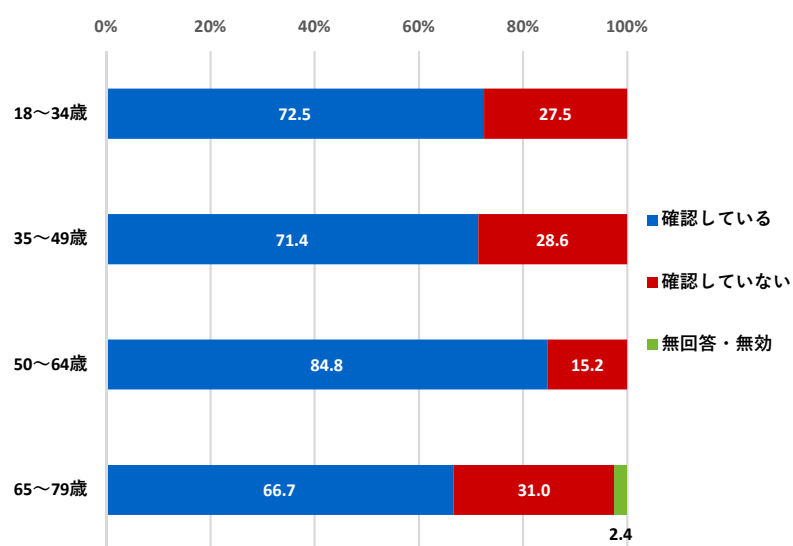
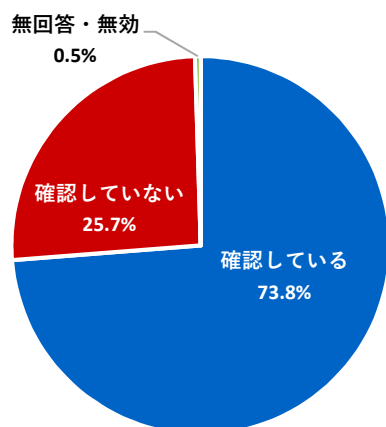
(n = 202)



- 避難所と緊急避難場所の違いや意味について、「どちらも知っていた」が36.6%と最も多く、「どちらも知らなかった（今回初めて知った）」は19.3%となっています。

■ 問 10 災害の危険（津波、浸水害、土砂災害など）をハザードマップで確認しているか

(n = 202)

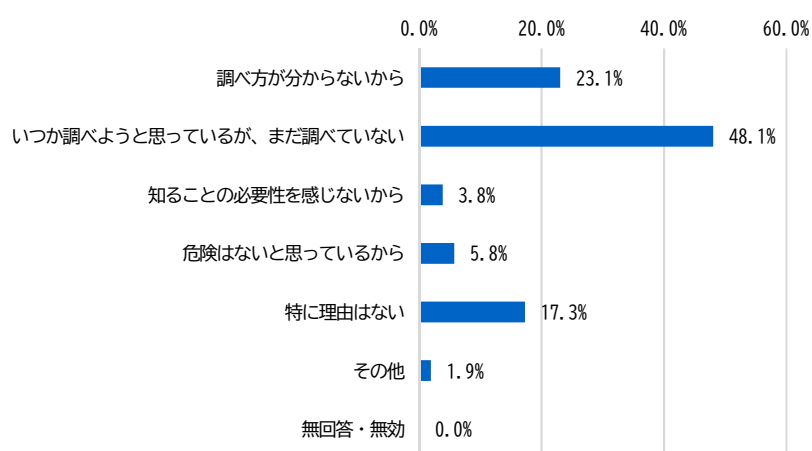


- 災害の危険（津波、浸水害、土砂災害など）をハザードマップで確認しているかについて、「確認している」が73.8%となっています。
- 世代別にみても、全世代で「確認している」が最も多くなっています。

■ 問 1 1 確認していない理由はなにか

(n = 52)

(問10で「確認していない」と回答された方)



	18～34歳	35～49歳	50～64歳	65～79歳
調べ方が分からないから	28.6%	22.2%	28.6%	15.4%
いつか調べようと思っているが、まだ調べていない	57.1%	33.3%	42.9%	61.5%
知ることの必要性を感じないから	—	5.6%	—	7.7%
危険はないと思っているから	—	5.6%	—	15.4%
特に理由はない	14.3%	27.8%	28.6%	—
その他	—	5.6%	—	—
無回答・無効	—	—	—	—

- 災害の危険（津波、浸水害、土砂災害など）をハザードマップで確認していない理由について、「いつか調べようと思っているが、まだ調べていない」が最も多く48.1%、次いで「調べ方が分からないから」が23.1%となっています。